

船舶事故調査報告書

平成21年11月5日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員長 後藤 昇 弘
 委員 楠 木 行 雄
 委員 横 山 鐵 男（部会長）
 委員 山 本 哲 也
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年3月3日 15時28分ごろ本船が発見された。）
発生場所	不明（福井県敦賀港内 敦賀港金ヶ崎防波堤灯台から真方位315° 2.0海里付近（概位 北緯35° 41.3′ 東経136° 01.7′）で本船が発見された。）
事故調査の経過	平成21年4月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第七八幡丸、1.9トン FK3-11826（漁船登録番号）、個人所有 9.92m(Lr)×2.52m×0.66m、FRP ディーゼル機関、108kW（漁船法馬力数）、平成14年12月16日
乗組員等に関する情報	船長 男性 69歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年5月16日 免許証交付日 平成20年7月10日 (平成26年6月5日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年3月3日08時30分ごろ、船長1人が乗り組み、なまこ漁の目的で、福井県敦賀市縄間の船着き場を出航した。 船長の家族は、帰宅が遅い船長を案じて捜索に当たり、15時28分ごろ縄間の北東方約300m付近で定置網に引っ掛かっていた無人の本船を発見して海上保安庁に通報した。 捜索の結果、16時40分ごろ本船発見場所付近の海中で船長の遺体が発見され、のち溺死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南南東、風力 4 08時～15時までの間の気温は、最高7.7℃、最低2.2℃であった。
その他の事項	船長は、ふだんから救命胴衣を着用していなかった。 船長に体調不良や、いつもと違う様子は見られなかった。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり 不明 不明 死因は、溺死であった。 船長は、救命胴衣を着用せずに落水したため、溺死した可能性があると考えられる。 船長が落水した状況については、明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、敦賀港港内において、本船がなまこ漁の目的で敦賀市縄間の船着き場を出航後、船長が救命胴衣を着用せずに落水したため、発生した可能性があると考えられる。	